1050エアー式ディスクブレーキスプレッダーセット取扱説明書

100109#035KTP

⚠警告

製品を使用する前に取扱説明書を注意深く読み、よく理解してから使用下さい。
この取扱説明書はいつでも使用できるように大切に保管して下さい。

取扱説明書が現品と異なる場合は、販売会社までご請求下さい。

株式会社　レックス

〒501-0222 岐阜県瑞穂市別府611-1
TEL. 058-326-7166　(代表)　FAX. 058-326-7165

作業区分	警告事項
負傷･故障について	本製品は取扱説明書に記載されている使用方法で正しく使用して下さい。正しく使用されていない場合、製品が破損したり、作業者が負傷する場合があります。
	ブレーキフルードやブレーキダストが周囲に飛散する可能性があります。作業者は常にマスクとゴーグルを使用して下さい。ブレーキダストは気管や肺、目などに害を及ぼす可能性があります。
	本製品を人や動物に向けて使用しないで下さい。怪我をしたり、失明する可能性があります。
	供給する圧縮空気は規定された圧力で使用して下さい。故障の原因となります。
	部品は純正部品のみ使用して下さい。他の製品の部品を使用されますと故障の原因となります。
	洗浄する場合は、全ての空気圧を開放してから、分解、清掃を行って下さい。
	製品および付属品の改造は絶対しないで下さい。

⚠注意

ブレーキフルードやブレーキダストが周囲に飛散する可能性があります。作業者は常にマスクとゴーグルを使用して下さい。ブレーキダストは気管や肺、目などに害を及ぼす可能性があります。

はじめに

この度は、1050エアー式ディスクブレーキスプレッダーセットをお買い上げ頂き誠に有り難うございます。
ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書を十分に読み、注意事項、使用方法を十分にご理解頂いた上で正しくご使用下さい。説明書の内容について不明点やご質問がある場合は、ご購入になりました販売店までお問い合わせ下さい。
また、製品のご使用にあたっては、自動車整備のご経験のある有資格の専任の作業者が行って下さい。この時、取扱説明書の内容及び注意ステッカーに示されている注意事項、取り扱い方法の全てをご理解頂いてからご使用下さい。

1．安全について

■警告表示について

この取扱説明書では、使用者及び周囲の方々や財産に損害を与えない為の警告表示をしています。警告表示は警告ラベルの記号と警告文の組み合わせで表示されています。

⚠警告

正しく使用しない場合、死亡または重傷のおそれがあることを示します。

⚠注意

正しく使用しない場合、軽傷または中程度の傷害を負うおそれがあることを示します。
また、当該製品自体または、他の使用者の財産に対して損害を与えるおそれがあることを示します。

⚠警告

1050エアー式ディスクブレーキスプレッダーセットを安全にお使い頂く為に、以下の項目を必ずお守り下さい。正しく使用しない場合、死亡または重傷のおそれがあります。

2．製品の構成について

梱包から製品を取り出し、全ての備品が揃っているか必ず確認して下さい。

■本製品に含まれるもの
①ブレーキスプレッダーガン本体　②エアーカプラー2種
③アダプター15種　④取扱説明書

3．製品の使用方法について

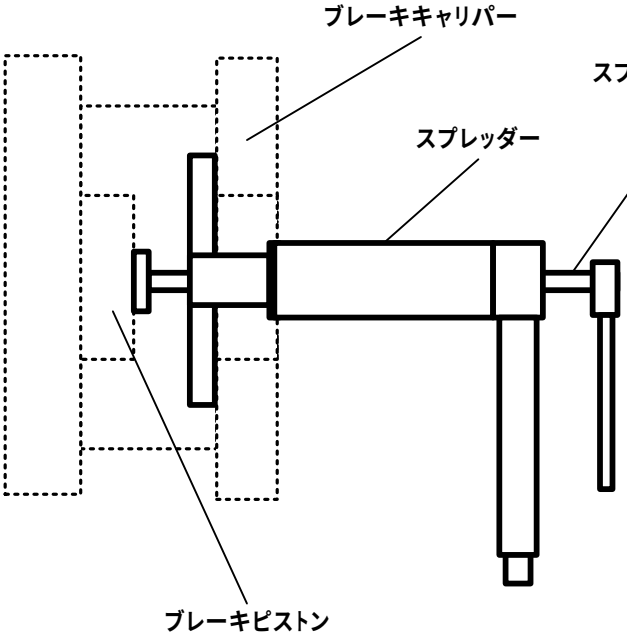
作業を行う前に、各部の損傷が無いか確認して下さい。

3－1．まずエアー供給の為に、エアー供給口へ付属のカプラーを取り付けて下さい。カプラーは2種類付属していますので、お客様の設備に合ったカプラーをご使用下さい。

3－2．本製品には圧量調整機構はありませんので、エアーレギュレターを使用して供給圧を作業状況に合わせて適切に調整することが必要となります。最初は調整圧を300Kpaまでとして下さい。

3－3．使用するブレーキピストンに合わせて、アダプターを選択して下さい。
特にリア側の場合でサイドブレーキが内蔵されている場合は、ピストントップの切り欠きに適合するアダプターを選択して下さい。
アダプターは15種が付属されています。

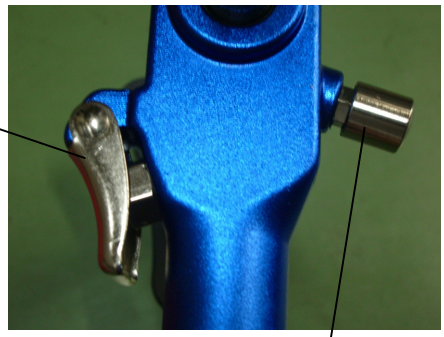
3－5．スプレッダーを以下の図の様に取り付けます。
この時、スプレッダーのアダプターの中心がブレーキピストンの中心に合う様にセットして下さい。
スプレッダー･シャフトを手で押して、ピストントップとスプレッダーのアダプタが接触する様にセットして下さい。



アダプターなしの状態

アダプター取り付け状態

3－6．スプレッダーのトリガーを引きエアーを供給して下さい。
スプレッダーシャフトはピストン側へ移動し、ピストンを押し戻します。
＊押し戻しの力が弱い場合には、供給圧を上げて調整して下さい。
リアのサイドブレーキ内蔵の場合は、スプレッダーシャフトのハンドルを回して、ピストンの押し戻しを行って下さい。



⚠注意

スプレッダーアダプターとブレーキピストンの間に指や身体の一部を入れないで下さい。挟まれて怪我をする可能性があります。

3－7．スプレッダーを戻す時はリリースボタンを押してシリンダー内のエアーを排出してから、スプレッダーシャフトを戻して下さい。

4．製品の点検とメンテナンスについて

本製品は、取扱説明書に従ってメンテナンスを実施して下さい。また、本製品を改造したり、他の製品と結合･連結させて使用しないで下さい。

4－1．本製品を使用する前に、目視点検により製品に以下の問題がないか確認して下さい。(日常点検)
■本体の損傷、曲がり、摩滅、緩み、エアー漏れ■欠品

4－2．作業が終わったら、エアー接続を外して、エアー供給口(カプラー)から少量の潤滑油を入れて下さい。

4－3．アダプター類の汚れや水分を取り除いて下さい。

4－4．使用後の保管
湿度の少ない乾燥した工具箱や棚へ保管して下さい。